



令和5年度

ECEQ®コーディネーター報告書

作成日 R6年 1月 10日

作成者 背尾 康裕

実施園園長確認署名	増田 崇祥
-----------	-------

基礎情報内容	実施園情報
法人名	学校法人増田学園
理事長名	増田 崇祥
園名	幼保連携型認定こども園今川幼稚園
園長名	増田 崇祥
担当者名	金田 茂美
住所	〒546-0031 大阪府大阪市東住吉区6-6-13
電話番号	06-6622-3897
FAX 番号	06-6624-3891
メールアドレス	lomagawa-kg@citrus.ocn.ne.jp
園児数	111 人
学級と人数	年長組 1クラス 25名 / 年中組 2クラス 34名 / 年少組 2クラス 28名 2歳児12名 / 1歳児 9名 / 0歳児 3名
教職員数	21人

メインECEQ®コーディネーター名	氏名 背尾 康裕 co-No ER01270312.			
サブECEQ®コーディネーター名	氏名	co-No.	氏名	co-No.
	平林 祥	EH25270035	辰巳 昇嗣	ER01270326
各STEP 実施履歴	STEP 1 R5年 10月 5日 (木) 15:00~17:00 STEP 2 R5年 10月27日 (金) 15:00~17:00 STEP 3 R5年 11月 8日 (水) 15:00~17:00 STEP 4 R5年 11月 24日 (金) 9:00~17:00 STEP 5 R5年 12月 1日 (金) 15:00~17:00			

## 各STEPを通して

### 1. STEP1やSTEP2で抽出された自覚的な良さや課題

#### (STEP1)

(良さ) 園全体でカリキュラムを作っている/学年を超えての保育者間の関わりが豊富/園長、副園長が子どもと近く関わりが多い/園長の絵画指導/保育者の子ども理解/子ども一人ひとりの日々の成長が見える/子どもの縦の繋がりが強く、優しさの伝達が子どもどうしの関係性の中で起こる/短期集中での行事への取組/特別支援の知識が豊富(個別配慮)/何事にも子どもと保育者が一緒に粘り強く取り組み子どもの自信に繋げることができる

(課題) もっと個々に寄り添った保育をする/子どもの考える力、伝える力を育てたい/継続して取り組む力が弱い/受け身な保育者が多い/行事を通した子どもの育ちへの理解が低い/保育者の保育への意欲や向上心が弱い/保育者の自信がない/保育者の子どもへの関わりが誘導的になることがある/会議などの場面での発言が少ない

#### (STEP2)

良さ: 園の環境(園庭が広く安全に遊べる/給食が美味しい/保護者が優しい/幼児担任でも乳児と関わりがある) 子どもの姿(小さい子に優しい/しっかり挨拶できる/明るい/素直/笑顔/活気がある/積極的/発言力がある/苦手なことにも頑張れる) 保育内容(行事のクオリティが高い/行事が多くてやりがいがある/それぞれの得意、不得意を活かせる/やってみることができる) チームワーク(職員同士の関係性が良い/困ったときに助けてくれる)

課題: 子どもの姿(メリハリがない/人の話を聞かない/気持ちの切り替えが苦手/集中力がない/子どもの関係性の中に上下関係がある) 保育者(年少時に対する言葉がけ/自信が持てない/保護者対応/一人ひとりを見きれない)

### 2. STEP3で示された課題(「問い」)

5歳児: 子どもたちが「楽しい」と「ふざける」区別をつけられるための言葉がけ/話し合いへの保育者の関わり方(保育者が主体とならないような関わり方や言葉がけ)

4歳児: 子どもが自信を持つことができる活動や保育者の言葉がけ、関わり方の工夫

3歳児: Aちゃんに対する保育者の言葉がけ/愛着の問題を抱えている子どもへの関わり/全体を進めることと個別対応の兼ね合い/子どもたちの注目を保育者に向ける為の工夫

0/1歳児: 好きな遊び、個性を引き出せるような環境/成長に繋がる効果的な言葉がけ

※2歳児担任は、参加できなかった為、問いはなし

### 3. STEP4の参加者からのフィードバックで得た良さや課題

#### (全学年共通)

良さ 保育者(個別の言葉がけ/保育の進め方/事前準備/子ども理解/笑顔/メリハリのある言葉がけ/ピアノ)/子どもの姿(楽しそう/歌声/表情/メリハリ/礼儀正しい)/視覚物の使い方

課題 話し合いの環境構成/保育の流れ/保育者の言葉がけ/発達にあった保育内容

5歳児: 分科会で議論された話題: 話し合いでまとまらない時の関わり方/まとめ役、まとめる経験/子どもから出る褒め方を広げる関わり方/「楽しい」と「ふざける」どのように関わるか/集団遊びを作り出す色々な引き出し

4歳児: 分科会で議論された話題: 子どもたちの話し合いの決め方/活動の合間の時間の使い方/年中での活動/保護者対応/愛着に課題がある子どもへの対応/生き物(虫)と子どもの関わり

3歳児: 分科会で議論された話題: 個別対応が必要な子どもへの関わり

#### 4. STEP5 において整理された良さや課題並びに課題解決の方策

**良さ**：音楽（子どもたちの歌/歌の表現力/先生のピアノ）/保育者の個性/良さ（スポンジのような吸収力/事前準備/子ども目線/観察眼/ポジティブ/初志貫徹/笑顔/元気/全力）/子どもの姿（行儀が良い/メリハリ/基本的生活習慣/集中力/話を聞く姿勢）/保育者の関わり（子ども一人一人に寄り添う保育）

**課題(挑戦)**：子どもを褒める/発達にあった環境構成/子ども中心/子ども理解/保育者の自己肯定感/個別対応

##### <課題(挑戦)解決の方策>

各STEPを通して、保育者それぞれが考えたより良くしたいこと、新しい挑戦を文章化し今後実践するきっかけづくりを行なった。

5歳児：クラスで相談するときに「先生役」を作る一限られた時間内でできるように合間の時間を使う

子どもをもっと褒める→ちょっとしたことでも当たり前と思わずに良いところをどんどん褒める

4歳児：縦割り保育で子どもたちが考えて遊べる環境構成→子どもの遊びを保育者は見守る/園外への散歩

3歳児：子ども理解→自由遊び、設定保育での子どもを見取る/積極的に褒める→1日1回は褒める、褒める場面を見つける

0.1歳児：新しい遊び→0.1.2歳の遊びアイデアを調べて実践する

#### 5. まとめ

今川幼稚園は、昭和24年に設立された創立75年を迎えた歴史があり、「自己教育力」「豊かな人間性」「強い体」の教育・保育理念を掲げ、昭和型（きっちり）と令和型（自分で考えていく）のハイブリッド教育を目指す幼保連携型認定こども園である。保育の公開は、0-5歳児の全クラス、分科会は1) 3歳児、2) 4歳児、3) 5歳児の3つを開催した。

STEP1では、園長と副園長の2名が参加され、保育者や保護者と共有して支持されている教育・保育理念や学年を超えた園全体の関係性の良さ、子どもたちの一人ひとりの育ちをしっかりと見取り、自己肯定感を持ち小学校に繋いでいく強い気持ち、また子どもも保育者も行事などに短期間で集中して取り組むことができる良さについて語られた。課題としては、保育者が自分の考えをまとめて言葉で伝える力や、継続して一つのことに取り組む力が不足していること、園長や副園長の保育に対する考えや想いを保育者が理解はしているが実践できていないこと、保育者自身で保育を考えること、今以上に子ども一人ひとりに寄り添った保育を実践することなどが挙げられた。

STEP2では、子どもの姿、保育内容、同僚性、行事、職場環境など多岐にわたり肯定的に捉える保育者集団の姿がみられた。課題として保育者の子どもへの関わりや保護者対応、保育者が自信を持っていないなどが挙げられたが、課題が多いというよりは、現状に満足している様子も感じ取られた。またSTEP4では、参加者からの肯定的なフィードバックが多く、自分たちの保育に自信を持つことができ、今までの課題を解決していくよりも今の取り組みをより良くしたい気持ちが強くなった保育者もいれば、新しいことに挑戦する気持ちが強くなった保育者も見られた。

ECEQ®の全STEPの過程で、保育者たちが誠実に保育実践を振り返り、より良い保育実践を目指そうと協力しながら取り組む姿がみられ、その様子を園長・副園長が温かく見守る姿があり、STEP1・2でも良さとして出た園全体の関係性が見られた。この園全体の関係性の良さを活かして、STEP5で出た保育者それぞれがより良い保育実践するための取り組みが今川幼稚園をますます魅力的な園として発展していくことに繋がると期待している。